

歯科材料 2 歯冠材料
管理医療機器 歯科セラミックス用着色材料 (70823000)

IPS クリスタルマテリアル

【形状・構造及び原理等】

【種類】

- (1) シェード (Shade)
0、1、2、3、4、I-1、I-2
- (2) ステイン (Stain)
ホワイト (White)、クリーム (Cream)、サンセット (Sunset)、コッパー (Copper)、オリーブ (Olive)、カーキ (Khaki)、マホガニー (Mahogany)
- (3) グレーズ (Glaze)
ペースト (Paste)、ペースト FLUO (Paste FLUO)、リキッド (Liquid)、スプレー (Spray)

【原理】

歯科用セラミックスフレームまたはセラミックス修復物に専用の液で混和したペーストを塗布し、歯科用修復物の色調調整を行い、光沢を出すためグレーズ材を塗布し焼成する。

【使用目的又は効果】

歯科用セラミックス製の修復物を色づけするために用いる陶材

【使用方法等】

1. セラミックス修復物の表面を研磨調整後、洗浄する。
2. グレーズ スプレーまたはグレーズリキッドで希釈したグレーズペーストまたはグレーズペースト FLUOを修復物に塗布する。
3. シェードまたはステインを用いて修復物のキャラクタイズを行う。シェードまたはステインは必要に応じて、グレーズリキッドで希釈して使用する。

【焼成パラメータ】

	a (℃)	b (分)	c1/c2 (℃/分)	d1/d2 (℃)	e1/e2 (分)	f1/f2 (℃)	g1/g2 (℃)
セラミックス 製修復物	403	6	90 30	830 850	7:00 7:00	550 820	820 840
酸化 ジルコニウム 製修復物	403	6	90 30	830 870	0:10 3:00	450 830	830 869

a: スタンバイ温度 (℃)

b: 乾燥時間 (分)

c1/c2: 第一/第二温度上昇率 (℃/分)

d1/d2: 第一/第二焼成温度 (℃)

e1/e2: 第一/第二係留時間 (分)

f1/f2: 第一/第二ステージバキューム開始温度 (℃)

g1/g2: 第一/第二ステージバキューム解除温度 (℃)

上記パラメータは、プログラマツ CS2 使用時 (別売: 一般名称 歯科技工用ポーセレン焼成炉、届出番号: 13B1X10049IVPCS2) 使用する場合の設定温度である。

【使用上の注意】

【重要な基本的注意】

- ・本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫瘍、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には、使用中

止し医師の診察を受けさせること。

- ・対合歯の摩耗を抑えるため、酸化ジルコニウム製のフルカウントウアは必ず研磨すること。
- ・焼成パラメータは、製作工程、陶材により異なるので確認すること。
- ・ファーンネスにより、焼成温度が異なることがあるので、校正済みのファーンネスを使用し焼成すること。
- ・製造元が推奨するファーンネスを使用し焼成すること。
- ・本品を他の製品に使用し、他の着色材料や陶材と混ぜて使用しないこと。

*【保管方法及び有効期間等】

【有効期間】

製造後18ヶ月有効

XXXX-YY- DD (西暦 年-月-日) と外箱に使用期限を記載
外箱に記載の使用期限までに使用すること。

開封後は使用期限にかかわらず、なるべく早めに使用すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

【製造販売元】

Ivoclar Vivadent株式会社

電話 03-6801-1301 Fax 03-5844-3657

www.ivoclarvivadent.jp

【製造元】

Ivoclar Vivadent AG (リヒテンシュタイン侯国)